

安全データシート

製 品 名 : PN-10型 ホスホン酸テストキット 100回分 UVランプなし
カ タ ロ グ № : 2113301
品 目 コ ー ド : HACH3330
会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
担 当 部 門 : 生産部 HACH技術課
電 話 番 号 : 04-2957-6152
F A X 番 号 : 04-2957-9906

本製品は以下の製品より構成されておりますので、詳細につきましては
個々の安全データシートをご参照ください。

カタログNo.	製品コード	製品名
220999	HACH0729	りん酸試薬 PhosVer3 5ml用 PP 100包入
2084769	HACH0556	過硫酸カリウム試薬 PP 100包入

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C220999-M00038-25

製品名: リン酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入

作成日 2008 年 10 月 31 日

改訂日 2022 年 8 月 3 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : リン酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入
 カタログ No : 220999
 品目コード : HACH0729
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

急性毒性（経口） 区分 4
 皮膚腐食性／刺激性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 1
 生殖細胞変異原性 区分 2
 発がん性 区分 2
 生殖毒性 区分 2
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（全身毒性 精巣）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険有害性情報

危険
 飲み込むと有害
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 呼吸器への刺激のおそれ
 遺伝性疾患のおそれの疑い
 発がんのおそれの疑い
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 長期にわたる、又は反復ばく露による精巣、全身毒性の障害のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C220999-M00038-25

製品名: リン酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入

応急措置	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	皮膚又は髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
	直ちに医師に連絡すること。
	気分が悪いときは医師に連絡すること。
保管	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
	特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。
	口をすすぐこと。
廃棄	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
	施錠して保管すること。
	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名	ピロ硫酸カリウム	L-アスコルビン酸	モリブデン酸ナトリウム
含有量	70.0-80.0%	20.0-30.0%	1.0-5.0%
化学式又は構造式	$K_2S_2O_7$	$C_6H_8O_6$	Na_2MoO_4
官報公示整理番号			
化審法	1-454	5-62	1-478
安衛法	—	—	—
CAS No.	7790-62-7	50-81-7	7631-95-0
化学名又は一般名	エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム二水和物	酒石酸アンチモンカリウム三水和物	
含有量	<1.0%	<1.0%	
化学式又は構造式	$C_{10}H_{12}N_2Na_4O_8 \cdot 2H_2O$	$C_8H_4K_2O_{12}Sb_2 \cdot 3H_2O$	
官報公示整理番号			
化審法	2-1265	2-2953	
安衛法	—	—	
CAS No.	10378-23-1	28300-74-5	

4. 応急措置

吸入した場合	:	空気の新鮮な場所に移すこと。症状が出た場合は直ちに医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	:	直ちに多量の水と石鹼で 15 分間以上良く洗うこと。刺激や炎症が起きた場合は医師の診断、手当てを受けること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C220999-M00038-25

製品名:りん酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入

- 眼に入った場合 : 直ちに医師の診断、手当てを受けること。直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼を大きく見開いて洗浄すること。患部をこすらないこと。
- 飲み込んだ場合 : 水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 発赤、灼熱感、失明の恐れ、涙目や充血の恐れがある。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の特有の危険有害性 : 硫黄酸化物、一酸化炭素、二酸化炭素、一酸化ナトリウム、酸化カリウム、窒素酸化物を発生することがある。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用すること。個人用保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 眼、皮膚、衣類との接触を避けること。指定された個人用保護具を使用すること。適切な換気を行うこと。
- 環境に対する注意事項 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。
- 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類はすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : データなし
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。施錠して保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。
- 安全な保管条件 : データなし
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL;
 モリブデン酸ナトリウム : TWA 5mg/m³ , (vacated) TWA 5mg/m³
 酒石酸アンチモンカリウム三水和物 : TWA 0.5mg/m³ ,
 (vacated) TWA 0.5mg/m³
 ACGIH TLV;
 モリブデン酸ナトリウム : TWA 0.5mg/m³ Mo
 酒石酸アンチモンカリウム三水和物 : TWA 0.5mg/m³ Sb
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具 : 適切な換気
- 呼吸用保護具 : 適切な換気

- | | | |
|------------|---|--|
| 手の保護具 | : | 保護手袋、不浸透性手袋 |
| 眼、顔面の保護具 | : | ゴーグル型保護眼鏡、保護面 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : | 適切な保護衣（長袖） |
| 一般的な衛生上の | : | 眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。 |
| 注意事項 | : | |
| 環境ばく露対策 | : | 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。 |

9. 物理的及び化学的性質

- | | | |
|---------------------------|---|--|
| 物理状態 | : | 固体（粉末） |
| 色 | : | 白色 |
| 臭い | : | 無臭 |
| 分子量 | : | データなし |
| 融点／凝固点 | : | 190℃； 374℉ |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲 | : | データなし |
| 可燃性 | : | データなし |
| 爆発下限界及び爆発上限界／
可燃限界 | : | データなし |
| 引火点 | : | 該当せず |
| 自然発火温度 | : | データなし |
| 分解温度 | : | データなし |
| p H | : | 1.1（5%溶液） |
| 動粘性率 | : | 該当せず |
| 溶解度 | : | 水：溶解する（>1000mg/L, 25℃； 77℉）
酸：溶解する（>1000mg/L, 25℃； 77℉） |
| n-オクタノール／水分配係数
（log 値） | : | log K _{OW} 約-0.51 |
| 蒸気圧 | : | 該当せず |
| 密度及び／又は相対密度 | : | 2.17（水=1, 空気=1） |
| 相対ガス密度 | : | データなし |
| 粒子特性 | : | データなし |

10. 安定性及び反応性

- | | | |
|------------|---|--------------------------------|
| 反応性 | : | 該当せず |
| 化学的安定性 | : | 適切な条件下にて安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | : | 通常使用下において特になし。 |
| 避けるべき条件 | : | データなし |
| 混触危険物質 | : | 強酸、強塩基、強酸化剤 |
| 危険有害な分解生成物 | : | 熱分解により刺激性で有毒性のガスや蒸気を発生することがある。 |

1 1. 有害性情報

- | | |
|----------------------|--|
| 急性毒性
（経口） | ： 急性毒性推定値 LD50=1195.7880882mg/kg |
| 皮膚腐食性／
刺激性 | ： 混合物の皮膚腐食性／刺激性成分濃度により区分1とした。 |
| 眼に対する重篤な
損傷性／眼刺激性 | ： 混合物の眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性成分濃度により
区分1とした。 |
| 呼吸器感受性 | ： データなし |
| 又は皮膚感受性 | |
| 生殖細胞変異原性 | ： 混合物の生殖細胞変異原性成分濃度により区分2とした。 |
| 発がん性 | ： ACGIH A3(確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明) |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C220999-M00038-25

製品名: リン酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入

生殖毒性	:	混合物の生殖毒性成分濃度により区分2とした。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	:	混合物の特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 成分濃度により 区分3 (気道刺激性) とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	:	混合物の特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 成分濃度により 区分2 (全身毒性 精巢) とした。
誤えん有害性	:	データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	:	データなし
残留性・分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壤中の移動性	:	有機炭素/水分配係数 $\log K_{oc}$ 約-0.28
オゾン層への有害性	:	データなし

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報		
残余廃棄物	:	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	:	容器は再利用しないこと。

1 4. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	:	毒物及び劇物取締法に従う。
海上規制情報	:	該当せず
航空規制情報	:	該当せず
国連番号	:	該当せず
品名 (国連輸送名)	:	該当せず
国連分類	:	該当せず
容器等級	:	該当せず
緊急時応急措置指針番号	:	該当せず
輸送の特定の安全対策 及び条約	:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に 行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C220999-M00038-25

製品名: リン酸試薬 PhosVer3 5ml 用 PP 100 包入

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号: 3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R)	: 第 1 種指定化学物質 (法第 2 条第 2 項、施行令第 1 条別表第 1) モリブデン及びその化合物 (管理番号: 453)
労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号・別表第 9) モリブデン及びその化合物 (政令番号: 603) 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9) モリブデン及びその化合物 (政令番号: 603) アンチモン及びその化合物 (政令番号: 38)
毒物及び劇物取締法	: 劇物 (指定令第 2 条) アンチモン化合物及びこれを含有する製剤
水質汚濁防止法	: 指定物質 (法第 2 条第 4 項、施行令第 3 条の 3) モリブデン及びその化合物、アンチモン及びその化合物
消防法	: 貯蔵等の届出を要する物質 (法第 9 条の 3・危険物令第 1 条の 10 六別表 2-18・平元省令 2 号第 2 条) 酒石酸アンチモニルカリウム及びこれを含有する製剤【貯蔵取扱量】200kg 以上

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M00038 (PhosVer® 3 Phosphate Reagent)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z 7252-2019 および Z 7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS 分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH 社の GHS 分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2084769-M00039-25
 製品名: 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

作成日 2011 年 8 月 5 日
 改訂日 2022 年 8 月 4 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入
 カタログ No : 2084769
 品目コード : HACH0556
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 酸化性固体 区分 3
 健康有害性 急性毒性（経口） 区分 4
 皮膚腐食性／刺激性 区分 2
 呼吸器感作性 区分 1
 皮膚感作性 区分 1
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（全身毒性）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

GHSラベル要素 絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 火災助長のおそれ：酸化性物質
 飲み込むと有害
 皮膚刺激
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ
 呼吸器への刺激のおそれ
 全身毒性の障害のおそれ

注意書き 安全対策

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
 衣類及び可燃物から遠ざけること。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2084769-M00039-25

製品名:過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

応急措置	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
	呼吸用保護具を着用すること。
	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
	皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
	気分が悪いときは医師に連絡すること。
	特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。
	口をすすぐこと。
保管	皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
	呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
廃棄	火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。
	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

化学名又は一般名 ペルオキシ二硫酸カリウム

含有量	100.0%
化学式又は構造式	$K_2S_2O_8$
官報公示整理番号	
化審法	1-456
安衛法	—
CAS No.	7727-21-1

4. 応急措置

吸入した場合	： アレルギー性呼吸器反応を起こす恐れがある。呼吸が停止した場合、人工呼吸を行い、直ちに医師の診断、手当てを受けること。直接の皮膚接触を避けること。口対口の人工呼吸は行わずに、バッグバルブマスク等の適切な医療用具で人工呼吸を行うこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚に付着した場合	： 衣類を脱ぐ前に、汚染された衣類と皮膚を大量の水で洗い流すこと。皮膚に付着した場合は直ちに多量の水と石鹼で皮膚を良く洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れがある。皮膚刺激やアレルギー性皮膚反応を起こした場合は医師の診断、手当てを受けること。直ちに多量の水と石鹼で 15 分間以上良く洗うこと。
眼に入った場合	： 直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼を大きく見開いて洗浄すること。患部をこすらないこと。刺激や炎症が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	： アレルギー反応を起こす恐れがある。直ちに医師の診断、手当てを受けること。水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。無理に吐かせないこと。

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2084769-M00039-25
 製品名: 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

急性症状及び遅発性症状 : 吸入した場合、アレルギーや喘息、呼吸困難を起こす恐れがある。せき、喘息、かゆみ、発疹、じんましん、灼熱感
 の最も重要な徴候症状
 医師に対する特別な注意 : 敏感な人は感作を起こす恐れがある。症状に応じて治療すること。
 事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水で消火すること。粉末消火剤や泡消火剤は使用しないこと。
 二酸化炭素やハロンは限定的に火災を抑制する。十分な距離をとって散水すること。安全に対処できるならば火災区域から容器を移動させること。完全に消火するまで容器を水で冷却し続けること。

使ってはならない消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤
 火災時の特有の危険有害性 : 本製品は火中にて燃焼を促進する。加熱や燃焼により爆発的に分解する恐れがある。紙、油、衣類などの可燃物に着火する。漏出物が火災や爆発を引き起こす恐れがある。本製品は感作性物質である。吸入や皮膚と接触した場合は感作を起こす恐れがある。熱分解により刺激性で有毒性のガスや蒸気を発生することがある。
 硫黄酸化物や酸化カリウムを発生することがある。

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用すること。熱にさらされた貨物や車両は動かさないこと。本製品は酸化性固体である。紙、油、衣類などの可燃物に着火する。安全に対処できるならば火災区域から容器を移動させること。十分な距離をとって、無人注水管やモニター付きノズルなどで散水すること。火災に巻き込まれたタンクからは離れること。大規模火災で無人注水管やモニター付きノズルが使用できない場合は、鎮火するまで避難すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
 保護具及び緊急時措置 : 全ての発火源（火、炎、火花など）を取り除くこと。禁煙。漏出物や破損した容器に触れる際は、指定された個人用保護具を着用すること。安全に対処できるならば漏えいを止めること。漏出区域から離れた風上の安全な場所に退避させること。適切な換気を行うこと。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。指定された保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 : 水路、下水、地下、または密閉区域への侵入を防ぐこと。地表水や汚水排出系への流出を防ぐこと。安全に対処できるならば漏えいを止めること。排出系への流出を防ぐこと。

封じ込め及び浄化の
 方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。乾燥砂や土のような不燃物を漏出物にかけてからビニールシートで覆い、拡散や雨などの湿気を防ぐこと。きれいなスコップで乾いた清浄な容器に本製品を入れて蓋をし、漏出区域から移動させること。漏出場所は大量の水で洗い流すこと。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。

二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 個人用保護具を使用すること。熱、熱源、火花、裸火及びその他の発火源から遠ざけること。禁煙。本製品を使用する際は、密閉された装置、または適切な排気装置を使用すること。汚染された衣類はすべて脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。蒸気やミストを吸入しないこと。換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2084769-M00039-25

製品名: 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: データなし
接触回避	: データなし
保管	: 適切なラベルの貼付された容器にて保管すること。可燃物から離して保管すること。施設して保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。地方自治体の規制に従って保管すること。
安全な保管条件	: 可燃物から離して保管する。
安全な容器包装材料	: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	: OSHA PEL ; データなし ACGIH TLV ; ペルオキシニ硫酸カリウム : TWA 0.1mg/m ³
設備対策	: 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
保護具	
呼吸用保護具	: 適切な換気
手の保護具	: 保護手袋、不浸透性手袋、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
眼、顔面の保護具	: ゴーグル型保護眼鏡、保護面
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣（長袖）、耐薬品性白衣、耐火防護服
一般的な衛生上の注意事項	: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。装置や作業場、作業服は定期的に清掃すること。作業を中断する場合や使用後は直ちに手をよく洗うこと。汚染された衣類や手袋などをすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯をし、内側までよく洗うこと。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。危険性の度合いに応じて適切な対策を行うこと。
環境ばく露対策	: 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体（結晶）
色	: 白色
臭い	: 無臭
分子量	: 270.32g/mole
融点／凝固点	: ≥170°C; 338°F
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: データなし
引火点	: 該当せず
自然発火温度	: データなし
分解温度	: 170°C; 338°F
pH	: 4.0 (5.0%溶液)
動粘性率	: 該当せず
溶解度	: 水：完全に溶解する (47000mg/L, 25°C; 77°F)
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: 該当せず
密度及び／又は相対密度	: 2.477 (水=1, 空気=1)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2084769-M00039-25

製品名: 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

10. 安定性及び反応性

反応性	: 酸化性物質
化学的安定性	: 火災や爆発を起こす恐れがある。強酸化剤
危険有害反応可能性	: 通常使用下にて特になし。
避けるべき条件	: 熱、炎、火花、有機物質、可燃性物質、炭化水素、強酸、強塩基、強酸化剤
混触危険物質	: 有機物質、可燃性物質、炭化水素、強酸、強塩基、強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	
(経口)	: 急性毒性推定値 LD50=1130mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	: 混合物の皮膚腐食性／刺激性成分濃度により区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 混合物の呼吸器感作性又は皮膚感作性成分濃度により区分1とした。
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 混合物の特定標的臓器毒性(単回ばく露)成分濃度により区分2(全身毒性)、区分3(気道刺激性)とした。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	: 環境へ流出させないこと。地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	: 道路法及び消防法に従う。
海上規制情報	: 船舶安全法及び港則法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
国連番号	: 1492
品名(国連輸送名)	: 過硫酸カリウム
国連分類	: クラス 5.1(酸化性物質)
容器等級	: III
緊急時応急措置指針番号	: 140

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2084769-M00039-25

製品名: 過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Potassium persulfate
Hazard Class : 5.1
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN1492
Packing Group : III

航空規制情報

Proper Shipping Name : Potassium persulfate
Hazard Class : 5.1
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN1492
Packing Group : III

海上規制情報

Proper Shipping Name : Potassium persulfate
Hazard Class : 5.1
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN1492
Packing Group : III

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）ペルオキシ二硫酸の水溶性塩（管理番号：395）
労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）
ペルオキシ二硫酸カリウム（政令番号：528）
毒物及び劇物取締法 : 該当せず
道路法 : 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）ペルオキシ二硫酸塩類【積載数量】1000kg
港則法 : その他の危険物・酸化性物質類（酸化性物質）（法第20条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）過硫酸カリウム
航空法 : 酸化性物質類・酸化性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）過硫酸カリウム
船舶安全法 : 酸化性物質類・酸化性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）過硫酸カリウム
消防法 : 第1類酸化性固体、ペルオキシ二硫酸塩類（法第2条第7項・別表第1・第1類10、危険物令第1条1）ペルオキシ二硫酸塩類
【指定数量】第3種1000kg

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2084769-M00039-25

製品名:過硫酸カリウム試薬 PP 100 包入

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No.M00039 (Potassium Persulfate)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。